

ポ ー ア イ NEWS

2017 spring issue



一般財団法人 神戸マリナーズ厚生会

PORTISLAND HOSPITAL
ポ ー ト アイ ラ ンド 病 院

発 行 日 / 平成29年2月
制 作・編 集 / 広報委員会



● 病院理念

ひかり輝く心身であれ
患者さまの
立場になって考えよ
責任をもって行動せよ

● 基本方針

- 複合施設** 都市群において、医療・介護・福祉を一体として提供いたします。
- 地域密着** 神戸市中央区、とりわけポートアイランド内の住民に対する身近な医療の安心を提供いたします。
- 後方支援** 急性期後の患者さまを在宅まで橋渡しをいたします。
- 教育実習** 学生実習・卒業後の就職の場として近隣の医療大学などと提携いたします。
- 国際交流** 主に東南アジアなどの医療・介護関連の学生を積極的に受け入れます。

● コラム

院長に就任いたしました。

この度、平成29年2月1日より勝岡洋治前院長の後を受けて院長に就任いたしました和田哲成です。

簡単に自己紹介を致します。昭和38年に鹿児島で生まれ、父親の仕事の関係で幼稚園から小学校は日本海の香住で過ごし、白陵高校を卒業後、高知医科大学(現 高知大学)を昭和63年に卒業しました。研修は神戸大学第一外科で行い、兵庫県内の病院を中心に消化器外科医の修練を積んできました。川北病院の勤務中にマリナーズ厚生会病院に変わり、2年ほど切東会長にお世話になりました。平成20年に大学の人事で兵庫中央病院の外科部長としてマリナーズ厚生会病院を離れましたが、平成25年にポートアイランド病院の副院長として再び切東会長のお世話になり現在に至っております。

当院へ入職した4年前は入院患者も約40名程でしたが、その後徐々に増え、現在は約200名と大幅に増えました。その間にISO9001の認証や病院機能評価を取得し、ようやく病院としての体を成してきたと思います。外来患者数も徐々に増え、当院の看板である透析・リハビリも充実してきました。これもひとえに地域の皆様に支えられたお蔭だと感謝しております。

当院の医療における役割としては大規模中核病院の後方支援を目指しています。即ち急性期医療を終了してもすぐに帰宅できない患者さんの日常生活の能力(ADL)の向上を図り、自宅・老人保健施設・有料老人ホームなどへの橋渡しの役割を担っていこうと思います。今年1月より「マリナーズ みなとじま訪問看護ステーション」を立ち上げ、地域住民の皆様が安心して暮らせる環境にさらに貢献していきたいと考えております。

当院の病院理念は「ひかり輝く心身であれ、患者様の立場になって考えよ、責任を持って行動せよ」であり、今年3月で開院して6年目を迎えます。元気なスタッフが多く未熟な面もありますが、元気に満ち溢れた病院です。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。



院長 和田 哲成

ポアITOPICS

訪問看護、始めました!!

平成29年1月1日、「マリナースみなとじま訪問看護ステーション」が開設しました。「訪問看護」とは、住み慣れたご家庭で、その人らしく療養生活を送れるように、看護師が訪問するサービスです。主治医が、「訪問看護サービスの利用が必要」と認めた方を対象としたサービスで、看護師や理学療法士など主治医の指示に合わせた専門家がご自宅を訪問し、療養上の世話や診療の補助を行います。要支援1～2・要介護1～5の方、または特定疾病が原因で介護を必要とする方がご利用の対象となります。「自宅に帰りたいけど、点滴や注入をしないといけない。」「トイレや食事などに介助が必要。」「床ずれや傷の処置が必要。」「病気があるから見てくれる人がいないと不安で帰れない。」などの不安があっても、看護師が訪問することでご自宅での生活を続けることができます。

具体的なサービスの一例

- **身体状態の管理**
体温・血圧・脈拍などのチェック、病状の観察、精神的なケアなど
- **自宅でのリハビリテーション**
関節の運動、自宅周囲の散歩、日常生活動作の訓練(排泄・歩行)など
- **治療のための看護**
医療機器や器具の管理、服薬指導、治療や検査(主治医の指示のもと行います)など
- **各相談**
自宅修理や福祉用具導入に関すること、介護負担、自身での健康管理、日常生活など
- **看取りの看護**
痛みの緩和、本人や家族の精神面のケア、看取り体制の相談など



今、満足できる生活を共に

当ステーションは、「今、利用者様がどのような生活をしたいか」に注目し、そこに通常+αの満足感を得られるように共に考え、サービスを行うことができるよう、看護師も共に成長することを目指します。例えば、食事指導が必要な利用者様や、内服を継続できない利用者様に対して、こちらからの指導だけではなく、ご本人様の思いを聞くことから始め、その問題点を探し療養生活の改善に向けて支援を行っていきます。ポートアイランドを中心に、より地域に密着したサービスを目指しています。そのため、地域の病院やケアマネジャー(居宅介護支援専門員)、訪問介護(ヘルパー)や通所介護(デイサービス)と緊密に連携していきます。地域の中で、利用者様の満足できる生活を目指し続ける訪問看護ステーションでありたいと考えております。どうぞ、これからよろしくお願いいたします。

まずは、ご相談ください

一人暮らしの方、近くにご家族様がおられないご夫婦、退院直後で生活に心配がある方、どなたのどのような状況でもご相談にのります。まずは、私共にお声かけいただければと思います。

事業所名:マリナースみなとじま訪問看護ステーション
TEL:078-303-8081 FAX:078-303-8082 管理者:今泉 雄大
24時間体制あり。精神・神経難病対応可。即日対応可。



平成29年 歡送迎会を開催

去る1月28日(土)におきまして、平成29年歡送迎会を行いました。当日の参加者数は143名で、全体の職員数から見ますと、約半数近い規模となりました。また、ご周知のとおり、1月末日付けで勝岡病院院長が退職、2月1日付けで和田副院長が新院長に就任ということも重なり、さながら「院長交代式」のようでもありました。勝岡院長は平成25年3月に就任、約4年間重責を担われて来られ、まだまだ一緒にお仕事をしてほしかった気持ちが大きいにあり、その分寂しさが残っています。また和田新院長は3代目院長として、会の冒頭あいさつにおきまして、「強いポートアイランド病院を構築する」をスローガンに挙げられました。当院が開院して、まもなく丸5年を迎えようとしておりますが、これからも地域住民の皆様と一緒に歩む病院を目指していこう!と職員一同、心を新たにした歡送迎会でありました。



簡単美味しい!

“春キャベツと人参の塩昆布和え”

カリウム値が気になる方は生野菜は茹でることでカリウム量が減るので茹でて火を通してください!

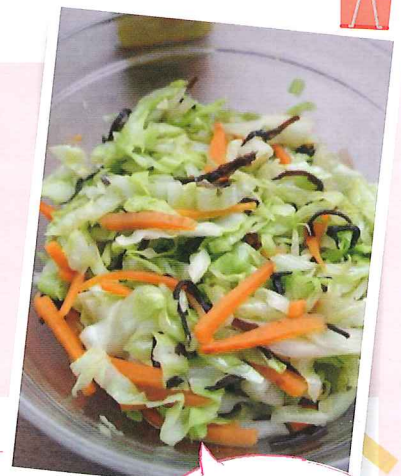
気にならない方は電子レンジ加熱でも大丈夫です

*材料(1人分)

○春キャベツ	70g
○人参	20g
○市販の塩昆布	4g
○ごま油	4g

*作り方

1. キャベツ、人参をお好みの太さに千切りする。
2. 切った野菜を茹でこぼす。
3. 茹でた野菜の水を切り、塩昆布とごま油と和える。



1人当たり
エネルギー:57kcal
たんぱく質:1.6g
脂質:4.2g
食塩:0.7g